

昭和59年度演習林年報

<https://doi.org/10.15017/18575>

出版情報：年報（九州大学農学部演習林年報）。1984, 1985-12-10. 九州大学農学部附属演習林
バージョン：
権利関係：



は し が き

演習林年報は、演習林の教官による調査、試験、研究の成果や学生実習及び演習林の事業概要などを集録したものである。昭和50年度に、従来の「研究経過報告」と「演習林業務の概要」を統合して「演習林年報」として発行するようになってから、ちょうど10年になる。第10号として記念すべき年報である。

九州大学の演習林は北海道、粕屋、早良、宮崎と分散しており、それぞれの地方演習林の特性をふまえた試験研究やユニークな研究が行われているが、林業の長期性から、長期にわたるものが少なくない。そのため完結した形でその成果を公表できる段階に達していないとしても、その現状を中間報告の形で記録し、公表しておくことは、演習林の教官相互の連帯を強めるだけでなく、本学の林学・林産学科、さらには他大学、研究機関の研究との情報交換などにも役立つであろう。また、学生実習や事業の概要を記録にとどめておくことは、将来、演習林の歩みをふりかえる際に、貴重な資料となるものと思う。

演習林年報の編集、発行にあたって、多大の御協力をいただいた演習林の教職員の各位に感謝するとともに、年報が今後も内容を一層充実して継続していくことを切に希望する次第である。

1985年10月

演習林長 黒 田 迪 夫